

# 中期経営計画2023－2027（5 年）

※本計画は内部質保証と連動させるために策定した第6次中期計画(2022～2031)の期中に実施される重点計画である

## 建学の精神

「不断の努力により智・徳・体を修め社会に奉仕する」

## ミッション

大阪体育大学は、教育基本法に基づき、学校教育法の定めにより、体育・スポーツ及び学校教育に関する科学の理論と技術を教授研究し、豊かな教養と広い識見を備える実践的、創造的な人材を育成し、国民の健康とスポーツ文化及び学校教育の向上に寄与することを目的とする。

(大学学則 第1条より)

## ビジョン

①浪商学園 100周年ビジョン(2022～2026)：(2027～2031)

②ビジョン2031(2022～2031)「本物を学び、極める」(第6次中期計画) ⇒ 中期経営計画(2023～2027)

## バリュー

(大学が大切にする価値観)

「学生ファースト」「本物志向」「リーダーシップ」「探求心」「国際性」

## コンセプト

「学生が伸びる大学」

<b>基軸1</b>	<b>人への投資の推進</b>				
------------	-----------------	--	--	--	--

基本戦略	No	重点計画	概要/実施計画	重点計画の責任者 (統轄部署等)	現状値 (指標設定時)	KPI/KGI
教育	1	新しい時代を見据えた新カリキュラム	カリキュラム改革に向けたタスクフォースの設置	庶務部学長室担当	未設置	2023年までに設置
	2	DXを活用した教育の質的向上	学修成果の可視化システムの構築	教育学部教務担当	未構築	2024年までに導入
			授業評価アンケートシステム導入による回収率向上と授業内容の改善	教育学部教務担当	満足度87.1% 回収率34.4%	授業評価アンケート 満足度90%/年 回収率100%/年
			オンライン教育環境の整備	情報処理センター	未設置	教材作成用スタジオを2025年までに設置
	3	グローバルキャンパス	国際交流プログラムの充実	国際交流センター	プログラム数1件	プログラム数3件
			留学生の受け入れ増大	国際交流センター	学部：5名 大学院：10名	30名/年
			グローバル人材の育成に向けた国際交流奨学金制度の構築	国際交流センター	未整備	20名/年
	4	出口戦略	教員採用試験合格者数を増大	キャリア支援部/ 教職支援センター	185名	150名/年
			公務員(警察官、消防官等)就職者数を増大	キャリア支援部	62名	70名/年
			(各コースごとの出口を要検討)	キャリア支援部/ 教職支援センター		〇名/年
	5	競技力向上	アスレティックトレーナー合格者数の増大	ATコース/ スポーツ科学センター	0名	5名/年
			UNIVASランキングの向上	スポーツ局	21位	15位以上/年
			中高大(浪商学園)一貫アスリート育成システムを活用するクラブ数	スポーツ局	0クラブ	クラブ数/年
			日本代表(世代別代表)として学生が合宿等に選出された数	スポーツ局	48名(強化クラブ26名) /2019年	50名/年
			世界で活躍できるDASHアスリートの獲得	スポーツ局	11名/年	20名/年

教育	6	社会人や現職教員への教育プログラムの実施	リカレントとリスキリングの充実	大学院事務室	79名(35名)	社会人大学院生44%⇒60%
			部活動指導者養成セミナーの充実	スポーツ局	97名	申込人数100名/年
	7	キャンパスライフの質的向上	学生食堂の充実と質的向上	教学部学生支援担当	66.7%	学生生活実態調査「学生食堂利用状況」向上 80%
			学内イベント(大学祭等)の質的向上	教学部学生支援担当	25.2%	学生生活実態調査「大学祭参加状況」向上 50%
			キャリア支援の充実	キャリア支援部	34.5%	学生生活実態調査「キャリア支援センター利用状況」向上 50%
			学生生活の総合的な満足度向上	教学部学生支援担当	71.5%	学生生活実態調査「満足度」向上 80%
	8	デジタル時代に向けた教育環境の整備	ラーニングcommons× デジタルスポーツスクエアの整備	DS論TF	未整備	2025年に整備
	9	卒業時の学修成果向上	学生が実際に執筆した論文や発表を行った際の動画などを学外公開	教学部教務担当	0件	公開する高い水準の学修成果の数 2027年までに30件

基軸2

スポーツと研究で未来を切り拓く

基本戦略	No	重点計画	概要/実施計画	重点計画の責任者 (統轄部署等)	現状値 (指標設定時)	KPI/KGI
研究	1	外部資金の獲得強化	科研費の採択件数の向上	庶務部研究支援担当	代表：14件(新規2件) 分担：16件(新規6件)	30件以上/年
	2	学外研究機関との連携強化	「地域中核・特色ある研究大学の振興」 連携機関として参画	庶務部研究支援担当		1件/年
	3	受託事業の獲得強化	自治体・企業・公益法人等の受託事業収入の 増大	庶務部研究支援担当	1,066万円/2022年	1,500万円/年
	4	研究環境の質向上	研究エフォートの適切な管理	庶務部研究支援担当		研究計画書「研究エフォート 欄」平均30%/年
在外研究の積極的活用			庶務部研究支援担当	0名	1名/年 ※規程上1名上限	

基軸3

社会のウェルビーイングを高める

基本戦略	No	重点計画	概要/実施計画	重点計画の責任者 (統轄部署等)	現状値 (指標設定時)	KPI/KGI
社会貢献	1	地域に開かれたキャンパス	トップスポーツクラブの多目スポーツクラブ化への協力	スポーツ局	1クラブ	クラブ数を4クラブ
			(JISSとの連携の強化)	スポーツ科学センター (スポーツ局)		
			大学のスポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業	スポーツ局	2023年度採択	スポンサー獲得による自走化
	2	高大連携事業の推進	高等学校への出前講座の充実	入試部	12件/2023年 5件/2022年	15件/年
			高等学校の「総合的探究の時間」への支援充実	社会貢献センター		3件/年
			大学訪問への対応	入試部	13件/2022年	20件/年
	3	SDGs	スポーツSDGsの推進	全部局 (庶務部学長室担当)	0件	10件/年
	4	社会貢献活動への学生参画	学生ボランティアの活動促進 (子ども運動教室、泉大津市子ども体力向上事業)	社会貢献センター	14件	14件/年
			グッドコーチの部活動紹介	教職支援センター	14名(9/25現在)	20名/年
	5	スポーツまちづくりへの貢献	外部機関・近隣地域/自治体/公益財団法人との連携強化	社会貢献センター (スポーツ局)	13件	15件/年
6	教員の資質向上支援	小学校・中学校の教員研修支援事業数	社会貢献センター	25~28件	30件/年	

基軸4

持続性のある安定した大学経営

基本戦略	No	重点計画	概要/実施計画	重点計画の責任者 (統轄部署等)	現状値 (指標設定時)	KPI/KGI
組織・運営	1	教職協働による組織運営を目指す	職員の各種委員会への配置	庶務部学長室担当	委員の比率19.1%	委員の比率30%
	2	受験者数を増大させ、優秀な学生の獲得	実志願者数の増大	入試部	非公開	非公開
	3	補助金収入の増大	大学等改革総合支援事業タイプ3 + タイプ1 獲得	庶務部学長室担当	1タイプ採択 /2022年	2タイプ採択/年
			文部科学省により定められた 教育の質に係る客観的指標の向上	庶務部学長室担当	「-2%」/2022年	「+6%」/年
	4	60周年記念行事	2025年度に記念式典・祝賀会の開催、記念誌の発行	庶務部庶務担当	未着手	成功裏に完遂
			60周年記念として施設の改修や教育施設環境の整備(外観美化、補修等)	庶務部庶務担当	未着手	改修着手
	5	効率的な広報活動の展開	HPを用いた広報活動の充実	広報室(広報・プラン ディング委員会)	698,628件/2022年 775,684件/2021年	アクセス数 800,000件/年
			メディア掲載数の増大	広報室(広報・プラン ディング委員会)	75件/2022年	100件/年
			ニュース発信数の増大	広報室(広報・プラン ディング委員会)	351件/2022年	400件/年
			プレスリリースの増大	広報室(広報・プラン ディング委員会)	20件/2022年	40件/年
	6	内部質保証システムの再構築と有効性・実効性	第3期認証評価結果・第4期認証評価基準への対応	庶務部学長室担当	対応中	2026年までに対応
	7	教育の質の保証	SD・FD研修の充実	庶務部学長室担当	FD: 4件 参加78.5% SD: 1件 参加率38%	5件/年 参加率100%
	8	危機管理能力の向上	危機管理体制の再構築	庶務部学長室担当	委員会等の設置	関連規程等の見直し/ 2023年度中
			危機に関する情報提供体制の構築	庶務部学長室担当	メール等での提供	ポスター、展示、啓発の機会 各1回/年